



## 中尾憲義さん 総務大臣感謝状



4月9日、市役所で行政相談委員総務大臣感謝状伝達式が行われました。通算16年にわたり、地域の身近な相談相手として行政の仕事に関する苦情などの相談に対し、助言や関係機関への働きかけを行うなど、その長年の功績に対しての授与となりました。中尾さんは「感謝状をもらうほどのことはしていないが、大変ありがたい。今はただほっとしている」と笑顔を見せていました。

## 南さつま市へようこそ



4月9日、市内の小・中・義務教育学校へ新しく赴任した教職員63人の宣誓式が万世特攻平和祈念館会議室で行われました。加世田小学校の川原<sup>な</sup>菜教諭（新規採用）が宣誓書を読み上げ、万世小学校の磯口英樹校長が「児童・生徒と正面から向き合い無限の可能性を信じ、確かな学力、豊かな心、健やかな身体の成長を目指して信頼できる学校作りに努めたい」と抱負を述べました。式後は市内でサイクリングを行い、サイクルシティを体感しました。

## 魚を上手に捌けたよ



3月20日、親子を対象にした「マイ包丁を使った魚の捌き方教室」が片浦漁港で開催され、市内から9組が参加しました。

参加した親子は、笠沙水産加工グループの会員から指導を受けながら、その日に水揚げされた新鮮なマダイと一緒に捌きました。

黒澤<sup>ゆい</sup>優結さんは「難しかったけど楽しかった。魚を上手に捌けることが出来た」と嬉しそうな様子で話しました。

## 卒団・退団しても歌い続けたい



3月28日、市少年少女合唱団の第6回ふれあいコンサートが市民会館で開催され、23人の団員が合唱曲6曲を披露しました。

コンサート後は卒団・退団式が行われ、指導者から卒団員に花束が渡されました。結成当初から参加している中村俊輔さんはこれまでの活動を振り返って「合唱団で歌い続けるうちに、歌うことがより楽しくなった。これからも歌を好きでいたい」と合唱に対する思いを伝えました。